

2 電気の使用面での取組み

お客さまの節電・省エネにつながる取組みを進めるとともに、当社自らの一層の節電・省エネ活動を徹底しています。

(1) お客さまの節電・省エネにつながる取組み

～ 一般お客さまに対する取組み ～


お客さまにムリなくムダなく上手に電気を使っていただく省エネルギーの提案を中心とした「省エネ快適ライフ」を推進しています。

● 省エネのPR

省エネ・省CO₂活動に取り組んでいただく際に役立つ情報を、わかりやすく紹介したパンフレットをお客さまに配布するとともに、ホームページなどでも省エネのPRを行っています。また、各営業所のホームアドバイザーが、上手な電気の使い方などを紹介する講座を開いています。



パンフレット


 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) > よくわかる電気の省エネ

～ 法人お客さまに対する取組み ～

お客さまへの設備の運用改善や、ヒートポンプをはじめとする高効率機器への更新等による節電・省エネ提案など、エネルギー効率向上に資する活動を展開しています。



当社ホームページにおける省エネ関連情報

 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) > 省エネ関連情報
節電対策のご紹介

(2) 当社事務所における節電・省エネへの取組み (オフィス電力使用量の削減)

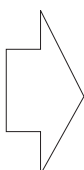
当社では、これまでも省エネルギーに積極的に取り組んできましたが、厳しい電力需給等を踏まえ、昨夏から継続して、従来から更に踏み込んだ節電にグループ一体となって徹底して取り組んでいます。2011年度のオフィス電力使用量は69百万kWhとなり、2010年度比で約16%削減(▲12百万kWh)しました。さらに、今夏については、照明・エレベーターの更なる間引きやクールビズの拡大などの追加対策に取り組ましました。

● ビル・エネルギー管理システム (BEMS) の活用

事業所におけるエネルギー使用実態(時間別・用途別の電力使用量等)を見える化し、エネルギー使用の最適化を図るため、ビル・エネルギー管理システム (BEMS) を13事業所(3支社・10営業所、2012年3月末現在)に導入しており、導入事業所でのエネルギー使用量の分析結果や機器の運用改善結果等について、適宜全社に周知・展開することで、着実かつ効率的な省エネへの取組みを進めています。

節電・省エネへの取組状況

項目	従来の夏季省エネにおける主な取組み
空調	・室内温度の目安: 28℃ ・クールビズの励行 など
照明・コンセント	・事務室の昼休みの消灯及び会議室、トイレ等の使用時のみの点灯 ・OA機器の効率的利用(退社時の電源切) など
その他	・近隣階(1～3階程度)へのエレベーター利用の自粛 ・給湯機の省エネモードの活用 など



今夏(2012年度)の主な実施内容	
空調	・設定温度の適正管理(室温28℃から段階的に+1℃程度) ・クールビズの拡大(襟付きポロシャツ、チノパン等) ・原則就業時間内の運転(昼休みの運転停止(食堂除く)、終業後の原則運転停止)
照明・コンセント	・事務室、共用スペース(廊下等)の間引き(50%以上) ・事務室の終業時刻の一斉消灯及び残業時の使用箇所のみ点灯 ・パソコンの省エネモードの活用及びディスプレイ照度調整の徹底 ・昼休みの消灯(日中(晴天時)は可能な限り消灯) ・テレビ、充電器等の不使用时のプラグ抜き徹底
その他	・エレベーターの間引き運転(終日) [(例)本店: 8台中4台を間引き] ・上下5階は階段利用 ・昼休み時間の変更(夏季のみ [12:10～13:00 → 13:00～13:50]) ・給湯器、冷水機、温水洗浄便座(ヒーター)、エアタオルの停止 ・原則ノー残業(残業時はエリア限定の点灯)

用語集を
ご覧ください

- ホームアドバイザー
- ヒートポンプ
- ビル・エネルギー管理システム (BEMS)